



給食会だより

第156号

〔公財〕川崎市学校給食会



〒210-0004 川崎区宮本町6番地（明治安田生命ビル4F）

TEL 200-3298,3300 FAX 222-1442

5月は多くの学校で運動会が行われました。徒競走のゴール近くではビデオやカメラを持つ保護者が何列にも重なり、一段と盛り上がったことでしょう。今回は物資選定委員会委員長ご挨拶、給食会パンフレットの送付、物資選定委員会の一日の様子をお伝えいたします。

安全・安心の給食を目指して

物資選定委員会委員長 野澤 聡（戸手小学校）



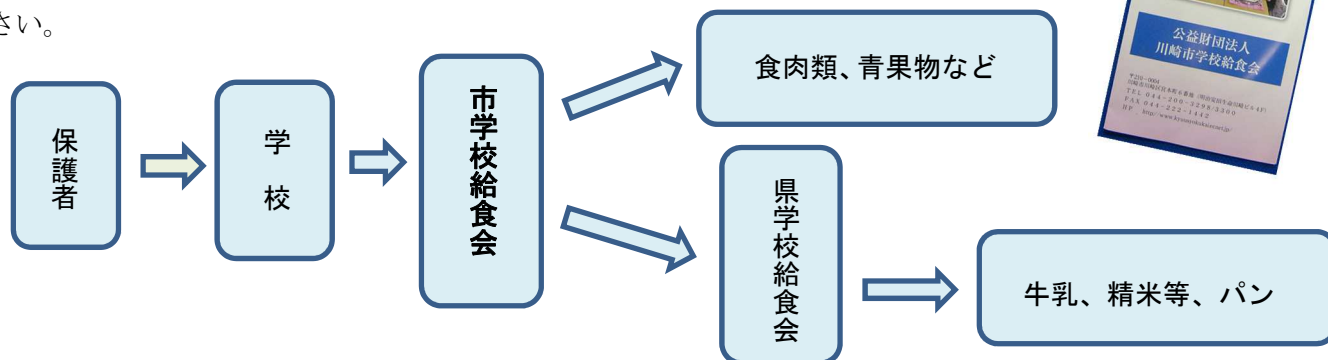
30年余り続いた「平成」も終わり、新しい元号「令和」が始まる年、学校でも4月から新年度が始まり一週間、4月11日から今年も給食がスタートしました。市内どこの学校も2年生から6年生までは待ちに待った給食、そして新1年生はワクワクドキドキの給食、どのクラスも笑顔いっぱいの時間であったことは間違いのないと思います。この子どもたちの笑顔がいつまでも続くように、物資選定委員会では、

各地区選出の給食主任と栄養教諭・学校栄養職員、オブザーバーとして、校長4名が参加し、一品ごとに子どもが口にする食品の中で最適なものを選んでいきます。学校での子どもたちのエネルギーと笑顔の源である給食の安全・安心につながるように、委員会の皆様とともに努めていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

新1年生保護者用の「給食会パンフレット」をご活用下さい。

今年度も新1年生保護者用 **給食会パンフレット**「もぐもぐ・すくすく 子どものよろこぶ 学校給食」を、5月10日（金）の集配日にお配りいたしました。内容は「給食会の役割」「給食費・給食物資の流れ」「献立ができるまで」「給食会の取り組み」「給食会の事業・歩み」について図や写真で紹介したものです。

例えば **給食費の流れ** のページには、保護者から学校経由で給食会に送金された給食費が、食肉や豆腐類、青果物業者などへ支払いされるルートと県給食会を通して精米やパン、牛乳業者へのルートが次のようにわかりやすく図示されていますので、ご活用下さい。



4月9日（火） 物資選定委員会開催



この日、中原市民館において、自校調理校対象の物資選定委員会が行われました。各区代表の給食主任、各区代表の学校栄養職員等、校長会代表、川崎市PTA連絡協議会の代表、健康給食推進室の担当者が参加し、投票により、翌月に使用する給食物資の選定を行います。

物資選定委員会の1日

準備から片付けまで全て学校給食会職員が行います。



↑流しや使用する器材を全て洗浄します。



↑いかの短冊やかつおの角切り等を、熱湯で茹でます。



生わかめやひじき等を水に浸すだけを取りわけます。↓

←9:30頃から業者が搬入した給食用物資を受け取ります。

ハンバーグ・ホキフライ・ウィンナーソーセージ等を、一口サイズに切り分けます。↓

塩ざけの切身を電子レンジで加熱します。↓



↑とり肉や豚肉は、焦げ目がつかないよう、フライパンで火を通します。



缶詰や袋詰めを開いてカップに入れ、並べられるようにします。↓



14:30から会議室で物資選定委員会が開催されます。

並行して、料理室では試食ができるよう、物資の乗った皿を並べます。↓



開始時よりも美しい原状復帰を念頭に料理室を清掃して終了です。↓



↑味や臭い等が移らないよう、器材は1回ごとに洗浄します。

味やサイズ、調理のしやすさや献立等、いろいろな観点から判断して、翌月使う物資を投票で決定します。



←各区代表の給食主任と学校栄養職員等、市PTA連絡協議会の代表の物資審査委員によって、試食、物資選定が行われます。

